

## 優れた自然環境の現状

### 大在干潟



大在干潟は限られた面積ですが、汽水域と海浜に生育する植物群落、水際からの分布帯ごとにまとまって見られます。また、多くの貝類や甲殻類等、干潟に特有な生物が多く、重要な地域です。

### 下判田の水田等



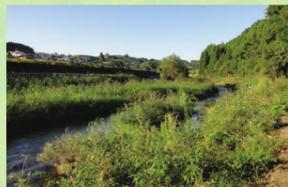
耕作水田を中心とした典型的な里山環境で、カヤネズミやドジョウ、コガタノゲンゴロウ、コオイムシ、スジヒラタガムシ等の重要種が多数確認されています。耕作水田を主体に、素掘り水路、山際の水路等の多様な環境が見られる重要な地域です。

### スポーツ公園周辺



コナラ等の落葉広葉樹、アラカシ、ウラジロガシ等の常緑広葉樹が混生する、かつて明野台地に広く分布していた典型的な丘陵地の雑木林がまとまって保全されています。また、スポーツ公園造成後に植栽した新たな樹林地が、10m を超す林に生長しています。

### 七瀬川



典型的な河川上流域の環境で、流水性のツルヨシ群落が多く分布しています。河川には、アカザやカワムツ、タカハヤ、ドンコ、オオヨシノボリ、カワヨシノボリ等の多くの魚類が生息する貴重な自然が残っています。

### 護国神社



限られた面積ですが、かつての明野台地に見られた自然環境が残っています。市街地に近いにも関わらず、サンコウチョウやキビタキ、コガタノゲンゴロウ、オニヤンマ、ドンコ、モクズガニ等、多くの生き物が見られます。

### 乙津川



干満により水位が大きく変動し、干潮時には干潟が出現する汽水環境が特徴です。別保橋から乙津橋の区間は、フクドやハマサジ、ハママツナ等の汽水域に特徴的な植物群落を復元する自然再生事業の取組が進められています。

平成 29 年 3 月

編集・発行

大分市環境部環境対策課  
大分市荷揚町 2 番 31 号

電話：097-537-5622

FAX：097-538-3302

写真提供：大分生物談話会

# 大分市の自然



下判田の水田



オオイタサンショウウオ

大分市の目指す環境像

いつまでも人と自然が共生し  
安心して暮らせるまち おおいた

大分市では、多様な生きものの命を育む豊かな自然を将来にわたって、次の世代に引き継いでいくため、河川や海、森林や農地を保全し、そこに棲む生きものを守り、生物多様性を保つことにより、誰もが自然とふれあい親しむことができ、豊かな自然や生きものと共に暮らせるまちをめざしています。

鳥や昆虫、植物などの自然に親しみ、自然観察会や体験学習などに積極的に参加しましょう。

大分市

### 大分川下流

1年間を通じて多くの鳥が生息しており、冬鳥のカモ類やカモメ類、夏鳥のオオヨシキリやコアジサシなどが見られます。



### 護国神社の森

境内はアラカシ等の林が広がり、春はサクラ等の花、夏は昆虫採集、秋はドングリ拾いなど、四季の自然を楽しめます。



### 乙津川

ハマツツナ・ハマサジなどの植物、トビムシ・ゴカイ・カニ・貝の仲間が多く生活しています。



### 大在干潟

干潟とは、河口付近で満潮の時に水にひたされ干潮の時には陸上に現れる泥や砂でできた浜のことをいいます。



### 神崎海岸

砂浜には、コウボウシバ、コウボウムギ、ハマヒルガオ、ハマゴウ等の海浜植物が群落を作っています。



### 柞原八幡宮の森

柞原八幡宮の森はイチイガシ、コジイ、イスノキなど、常緑広葉樹が生い茂って、今も原生林の姿を保っています。



### 七瀬川自然公園

せせらぎでは、カジカガエル・カマツカ・ゲンジボタル・カゲロウ類・トビケラ類などの水生動物が観察できます。



### 佐賀関半島

南岸にはハマオモトやウバメガシなどが、北岸にはハマビワなどが見られます。黒ヶ浜には蛇紋岩の円礫が見られます。



### 高尾山自然公園

コジイ等の常緑広葉樹林、冬に葉を落とすコナラ等の落葉広葉樹林など、自然の林の様子が見られます。



### 九六位山

円通寺の参道には市の名木であるイチヨウ等の大木が、キャンプ場には緑のジュウタン状の草原がみられます。



### 七瀬川上流

豊かな自然河川にはツルヨシやネコヤナギ等が見られ、川にはカワムツ、タカハヤ、アカザ等、多くの魚類が棲んでいます。



### 霊山

駐車場から一周巡回できるコースがあります。寺のすぐ上の弁天池付近は、オオイタサンショウウオの生息地です。



### 河原内川

一面にツルヨシ群落があり、ハグロトンボやハンミョウなどの昆虫類、川にはオイカワ・ドンコなどの魚が泳ぎます。



### 青少年の森

県民の森の施設である展示館を起点として人工池周辺、キャンプ場周辺、丸塚広場周辺で自然散策ができます。



### 下判田の水田等

里山環境には、耕作水田や素掘り水路等の多様な環境があり、ドジョウやアカハライモリなど多くの生きものが棲んでいます。

